



デイトジャスト 31

オイスター、31 mm、ホワイトゴールド、ダイヤモンド

18 ct ホワイトゴールド
のオイスター パーペチュ
アル デイトジャスト 31
はレッドオンブレ、ダイ
ヤモンド入りダイアルと
プレジデントブレスレッ
トを備える。



レッドオンブレダイヤル

デザインの継承

オンブレダイヤルはダイヤル中心のカラーが徐々に暗くなり、縁に近づくと漆黒になる。この新しいダイヤルは、ロレックスが1980年代に発表し、2019年に再び登場したデザインの流れを受け継いでいる。

この同心円状のグラデーションダイヤルはブラックラッカーが塗布され、明から暗へのスムーズなグラデーションをつける繊細な作業のため、専門の技術者の監督のもと製造される。



ダイヤモンド入りベゼル

華麗なシンフォニー

ジェムセッターは、まるで彫刻家のように、貴石をはめ込むための土台を手作業で彫り出していく。その後、ジュエラーとしての芸術性と技巧を駆使して宝石をセットする。そして細心の注意を払い他の宝石とのバランスを調整した後、ゴールドやプラチナの土台にしっかりと固定する。

ロレックスが誇る美しいジェムセッティングを実現するには、宝石本来のクオリティの他に、宝石の高さや方向、位置が正確に揃っていること、規則性、セッティングの堅牢性とプロポーション、そして金属細工に施される入念な仕上げなどが重要な要素と

なる。こうした華麗なシンフォニーが、時計の美しさを高め、着用者の魅力を際立たせる。



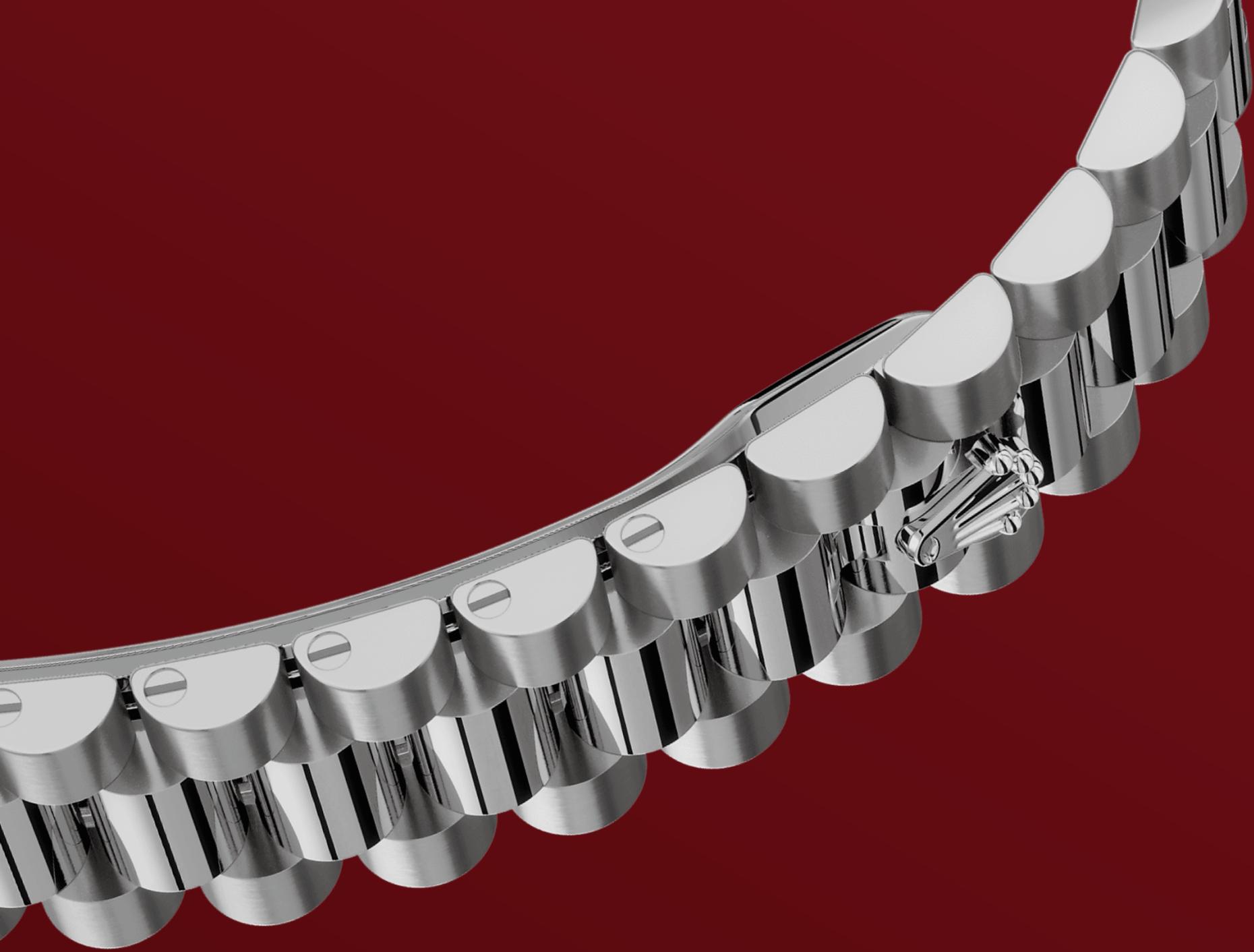
18 ct ホワイトゴールド

時計製造へのあくなき追求

自社専用の鑄造場を所有するロレックスは、最高品質の18 ct ゴールド合金を鑄造する卓越した技術を誇る。混合するシルバー、銅、プラチナ、パラジウムの分量により、イエロー、ピンク、ホワイトと、異なる種類の18 ct ゴールドができる。

これらの合金の原材料となる極めて純度の高い金属は、最新設備を完備した自社研究所にて綿密に検査される。その後、同じように細心の注意を払ってゴ

ールド合金の製造と成型が実施される。ロレックスの時計製造への飽くなき追求は、地金にも及ぶ。



プレジデントブレスレット

究極の気品

ロレックスのブレスレットやクラスプの設計、開発、製造、そして製品に課される厳しい検査には、最先端のハイテク技術が活用されている。

また、すべての時計の部品と同様に、人間の目による検査によって、完璧な美しさが保証されている。半円形の3列リンクのプレジデントブレスレットは、1956年に登場したオイスター パーペチュアル デイデイトの発売に合わせて発表された。厳選された貴金属を素材とし、究極の気品を漂わせながら快適な装着感を提供する。

の技術的詳細

デイトジャスト

リファレンス 278289RBR

モデルケース

種類

オイスター、31 mm、ホワイトゴールド、ダイヤモンド

直径

31 mm

素材

ホワイト ゴールド

ベゼル

ダイヤモンド入り

オイスター アーキテクチャー

モノブロックミドルケース、スクリュュー式バックケース、リューズ

リューズ

スクリュュー式、トゥインロック（二重防水システム）

クリスタル

傷防止サファイア、日付表示部にサイクロップレンズ

防水性

100 m / 330 フィート防水

ムーブメント

種類

パーペチュアル、機械式、自動巻

キャリバー

2236、ロレックスによる完全自社製造

精度

日差-2~+2秒（ケーシング後）

振動子

特許形状のシリコン製シロキシ・ヘアスプリング。高性能パラフレックスショック・アブソーバ

巻上げ

パーペチュアルローターによる両方向自動巻

パワーリザーブ

約55時間

機能

時針、分針、秒針。早送り機能付瞬時に変わる日付。秒針停止機能による正確な時刻設定

ブレスレット

種類

プレジデント、半円型リンク（3列）

ブレスレット素材

18 ct ホワイトゴールド

クラスプ

クラウンクラスプ（コンシールドタイプ）

ダイヤル

種類

ダイヤモンド入りレッドオンブレ

宝石セッティング

ダイヤモンド、18 ct ゴールドセッティング

認定

種類

高精度クロノメーター（COSC、ケーシング後にロレックス認定）

Rolex.comで詳細 を見る

商標、サービスマーク、商品名、デザインおよび著作権といったすべての知的所有権は保護されています。

本ウェブサイトのいかなる内容も、文書による許可無くして複製することはできません。また、本ウェブサイトの内容は、ロレックス社により予告なしに変更されることがあります。

